

# Dr.関塾志津駅で高校入試に向けてスタート！

## ■ここ数年難化傾向にある千葉県立高校の入試問題を分析■

★ここ4年間の県立高校の平均点推移

|         | 英語   | 数学   | 国語   | 理科   | 社会   | 5科合計  |
|---------|------|------|------|------|------|-------|
| 平成23年前期 | 52.1 | 48.8 | 47.1 | 58.6 | 52.2 | 258.9 |
| 平成23年後期 | 48.1 | 50.5 | 52.0 | 57.0 | 50.4 | 258.1 |
| 平成24年前期 | 54.2 | 43.2 | 48.7 | 57.7 | 54.6 | 258.4 |
| 平成24年後期 | 62.2 | 43.9 | 43.9 | 58.3 | 54.5 | 262.8 |
| 平成25年前期 | 50.6 | 46.5 | 44.7 | 45.5 | 44.9 | 232.3 |
| 平成25年後期 | 50.3 | 55.4 | 52.6 | 56.4 | 56.5 | 271.2 |
| 平成26年前期 | 54.2 | 52.6 | 52.3 | 43.9 | 48.8 | 251.9 |
| 平成26年後期 | 55.5 | 52.8 | 57.6 | 54.8 | 60.0 | 280.7 |

★かつての県立高校の平均点推移

|         | 英語   | 数学   | 国語   | 理科   | 社会   | 5科合計  |
|---------|------|------|------|------|------|-------|
| 平成16年一般 | 62.2 | 57.3 | 51.5 | 63.0 | 63.4 | 297.4 |
| 平成17年一般 | 60.5 | 53.1 | 62.2 | 65.0 | 66.2 | 306.9 |
| 平成18年一般 | 66.1 | 52.5 | 63.8 | 60.4 | 60.1 | 303.0 |

## ■難化する入試問題とどう戦っていくのか？■

上記のとおり、千葉県の入試は首都圏の中で最も平均点が低い（＝入試問題が難しい）地域です。今の学習に満足することなく「より高い学力」を求めて学習することが大切なのです。受験勉強で必要なものは「学習時間」と「学習効率」です。ここについて深く考えていきましょう。

かかる

学習時間

✕

学習効率

イコール

合格

## ★学習時間をしっかり確保する。

中学生は学校行事や部活動などが毎日忙しい日々が続いていると思われます。そんな中ですが、短い時間の中でどうやって時間を見つけていくかがポイントです。たとえば「夜8時になったら必ず1時間は勉強する。1、「塾の自習室に毎日行く。」などルーティン化していくことで時間を確保できます。中1、中2生であれば1日1～2時間、中3生（夏前）であれば1日2時間くらい机に向かうことができる中学校でトツプレベルに、模擬試験でも偏差値60以上が目指せるようになります。Dr.関塾志津駅校では自習に来る生徒は「大歓迎！」です。ぜひ、活用してください。

## ★「質の高い問題を解くこと」と「解きっぱなしをなくすこと」が最速の近道。

学校の定期試験前には多くの中学生は勉強していると思われます。しかし、それ以外の期間はどうか？この時間こそ、受験に向けた学習をすることをお勧めします。（もちろん定期試験前は学校の勉強が優先です。）単元ごとにとまっけて類似問題が多い教材を使うことで、その単元の理解を深めることができます。解説を聞く、ノートをとる、問題を解く、答え合わせをするという単純な作業を繰り返すのです。そして、復習で宿題をやってもらう。宿題のポイントは「復習」です。授業で扱ったものを再度自宅（もしくは自習ルーム）で見直すことは記憶に残すために重要な作業です。もちろん授業で扱ったものばかりですから、○がたくさんつくはずですが、○が多ければ生徒の学習意欲は高まります。もし、わからなかった問題があれば次の授業で確認します。宿題を「やること」は目的ではなく、「定着」が目的です。